

2013年度 IPrism 研究会開催記録

第12回

開催日：2013年12月10日（火）

場所：大阪大学中之島センター201室

報告者：竹中俊子 ワシントン大学ロースクール教授

報告テーマ：

米国連邦最高裁と連邦巡回控訴裁判所の対立によるコンピュータ関連技術・医療技術の特許保護の混迷

第13回

開催日：2014年2月21日（金）

場所：大阪大学会館会議室

報告者：村上画里 大阪大学知的財産センター特任准教授

報告テーマ：

著作権と商標権が併存する場合の調整のあり方について—台湾法からの手ごかり—

第14回

開催日：2014年2月21日（金）

場所：大阪大学会館会議室

報告者：青木大也 大阪大学大学院法学研究科准教授

報告テーマ：

意匠法における物品の類似性について

第15回

開催日：2014年2月27日（木）

場所：大阪大学会館会議室

報告者：陳思勤 大阪大学知的財産センター特任講師

報告テーマ：

ネットワーク上における著作権の保護に関する中国法の最近の動向—最高人民法院新司法解釈の制定を中心に—

第 16 回

開催日：2014 年 2 月 27 日（木）

場所：大阪大学会館会議室

報告者：吉田悦子 大阪大学知的財産センター特任研究員

報告テーマ：

特許法における発明概念について

第 17 回

開催日：2014 年 3 月 27 日（木）

場所：大阪大学豊中キャンパス 法・経総合研究棟 中会議室

報告者：勝久晴夫 大阪大学知的財産センター特任助教

報告テーマ：

知的財産法と消費者法の交錯領域に関する研究—自炊代行判決を題材に—

第 18 回

開催日：2014 年 3 月 27 日（木）

場所：大阪大学豊中キャンパス 法・経総合研究棟 中会議室

報告者：申賢哲 大阪大学知的財産センター特任研究員

報告テーマ：

FRAND 宣言に基づく標準特許の権利行使—韓国「サムスン対アップル事件」を素材に—

（なお、第 18 回に続けて、青木大也法学研究科准教授より、ドイツ出張に係る追加報告あり）